

茂山千三郎 作・演出

新作狂言「茨木童子 2016」

(改訂台本版)

平成 28 年 10 月 23 日 (日) 14:00
茨木クリエイトセンター・センターホール

子どものための狂言体験講座

お練り

鬼の仮装写真コンクール

新作狂言「茨木童子」が帰ってくる！
永く愛される古典になることを目指して、一部改訂
さらにバージョンアップした「茨木童子 2016」をお楽しみください！！



IBARAKI-DOUJI RE-BEBORN

■番組

解説 茂山千三郎
 古典狂言「貰賀(もらいむこ)」
 休憩

筑前琵琶曲「茨木」

新作狂言「茨木童子2016」(改訂台本版) 作・演出:茂山千三郎

■出演

茂山千三郎 茂山宗彦 茂山童司 丸石やすし 松本 薫
 井口竜也 鈴木 実 / 片山旭星(筑前琵琶)

■作・演出

茂山千三郎(しげやま・せんざぶろう)

1964年、十二世茂山千五郎の三男として生まれる。自主公演の花形狂言会やTOPPA!を主宰し、古典狂言の魅力をアピールする。その反面、FM京都のパーソナリティを14年勤め、京都市交響楽団や立川志の輔、夏川りみ、篠内佐斗司らともコラボし、古典の枠にとらわれない活動を展開。「だんご聲」、「都わたり」など、新作狂言の脚本も手掛け、中でも「流れ星-X」は愛・地球博その他で発表し、各地エコロジー団体より上演の要請を受ける。近年では團伊玖磨作曲のオペラ「ちゃんちき」を演出し、UFJ信託銀行奨励賞受賞。著書に集英社新書「世にもおもしろい狂言」がある。

■狂言の配役とあらすじ

貰賀(もらいむこ) 賀:茂山童司 女房:鈴木 実 舅:松本 薫

酒を飲んで帰宅した男は、酔った勢いで妻を家から追い出してしまいます。夫の度々の酒乱に呆れはてた妻は、子どもを残し実家へ帰って行きます。翌朝、酔いが冷め後悔の思いで舅のもとへ出かける男。もう酒はやめた、と詫言をいい妻を連れ戻そうとしますが…

新作狂言「茨木童子2016」 茨木童子:茂山千三郎 ならず者:茂山宗彦 父:丸石やすし 母:松本 薫

子どもたちと楽しく歌い舞う茨木童子は、自分の昔を話しながら子ども達に教訓を説く、今は良い鬼となりました。また、このまちには親の言うことを聞かないならず者の少年がおり、悪さを繰り返してはまちの人々を困らせておりました。困り果てた少年の親は茨木童子に助けを求めると、茨木童子は恐い鬼の姿で叱りに来るのですが…

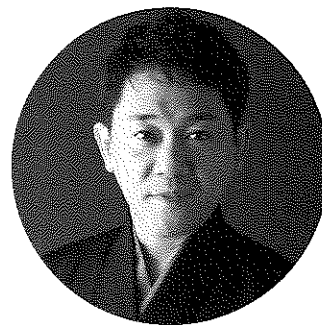
■筑前琵琶曲「茨木」

今回の公演では、新作狂言「茨木童子」の前に筑前琵琶曲「茨木」をお聴きいただけます。この曲では、羅生門の闘いで渡辺綱(わたなべのつな)に腕を切り落とされた茨木童子が、老婆に化け、綱の伯母を騙って自分の腕を取り戻しに来るくだりが語られます。茨木童子の悪鬼時代のエピソードを紹介するとともに、長く継承されてきた伝統芸能・筑前琵琶の演奏と語りを体感いただけます。

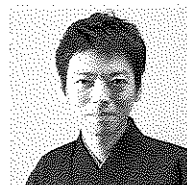


■筑前琵琶:片山旭星(かたやま・きよくせい)

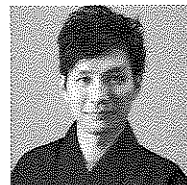
1955年愛媛県生まれ。1977年より筑前琵琶を人間国宝 山崎旭萃、山下旭瑞、菅旭香に師事する。88~89年、新内を人間国宝 岡本文弥に師事。90~96年、肥後座頭琵琶を、最後の琵琶法師と言われた山鹿良之に師事。その旋律、奏法を次代に伝える数少ない琵琶奏者として、玉川教海の名前で活動している。一方、古典のみならず、現代邦楽、民族音楽等、ジャンルに捕われぬ演奏活動やジャズ、ダンサーとのセッションライブ。演劇、舞踏の音楽制作、作曲など、幅広い活動を通して、琵琶という楽器の持つ独特の音色を生かした新たな可能性を追求している。学習院大学非常勤講師。



茂山千三郎



茂山宗彦



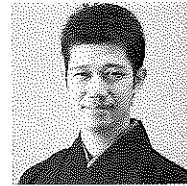
茂山童司



丸石やすし



松本 薫



井口竜也



鈴木 実

■日時

平成28年10月23日(日) 14:00開演(13:30開場)

■会場

茨木市市民総合センター(クリエイティブセンター) センターホール

茨木市駅前四丁目6番16号 ☎072-624-1726/JR茨木駅から東へ徒歩10分、阪急茨木市駅から西へ徒歩12分

■チケット

[全席指定]一般3,000円/65歳以上、障害者及びその介助者2,500円/青少年(24歳以下)1,000円*就学前のお子様はご遠慮ください。

*茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き。各会員割引の取り扱いは文化振興財団窓口のみです。

*購入後の割引変更についてはお問い合わせください。

■予約開始日

7月27日(水) 9:00 インターネット・電話予約開始

*財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。残席がある場合は翌日から窓口販売いたします。

■チケットのお申込み・お問合せ

(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055(クリエイティブセンター1階9:00~17:00)

インターネットチケット www.ibabun.jp

*予約後は1週間以内に下記のチケットカウンターでご精算ください。チケットの引取り・窓口販売は発売翌日からです。

◎クリエイティブセンター1階チケットカウンター(9:00~17:00) ◎福祉文化会館3階チケットカウンター(9:00~17:00)

*インターネット予約については、コンビニ(セブンイレブン、サークルK、サンクス)でご精算・受取いただけます。(手数料108円)

*予約チケットの郵送をご希望の場合は、〈チケット料金+郵送料400円〉を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。

手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。〈払込口座〉00970-7-190576/加入者名:茨木市文化振興財団

■その他の販売所(7月27日店頭販売有り10:00~)

ローソンチケット 0570-000-777/Lコード予約 0570-084-005(Lコード56869)*ローソン各店舗で直接購入できます。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード451-064)*セブンイレブン、サークルK、サンクス各店舗で直接購入できます。

子どものための狂言体験講座「附子（ぶす）に挑戦！」参加者募集

感受性豊かな子どもたちと伝統芸能との出会い。体験を通じて、日本の伝統を身近に感じてもらうための講座です。

- 内 容 古典狂言「附子（ぶす）」に挑戦！
- 対象・定員 小学生24人。4回通して参加できる方。保護者同伴でご参加ください。
- 講 師 大蔵流狂言師 茂山千三郎・鈴木 実
- 開 講 日 時 ① 9月19日（月祝）16:00～18:00
② 9月25日（日）18:00～20:00
③ 10月 8日（土）16:00～18:00
④ 10月20日（木）18:00～20:00
⑤ 【発表】10月23日（日）11:00～12:00（クリエイトセンター・センターホール／入場無料）
- 開 講 場 所 茨木市市民総合センター（クリエイトセンター）2階・多目的ホール
- 受 講 料 1,000円（通し）
- 準 備 物 動きやすい服装で、足袋または靴下を着用してご参加ください。
- お 申 込 み （公財）茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055（クリエイトセンター1階 9:00～17:00）
7月27日（水）9:00から電話にて先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

「お練り」参加者募集

新作狂言「茨木童子2016」の開催を祝し、鬼の仮装で練り歩きます。個人、団体、ご家族でご参加ください！

- 企 画 追手門学院大学・追手門学院高等学校
- 実 施 日 時 10月22日（土）
12:00 受付開始
12:30 あいさつ／諸注意／踊り稽古等
13:00 お練り出発（14:30頃解散予定）
- 集 合 ・ 受 付 クリエイトセンター・センターホール
- 予 定 経 路 クリエイトセンター・センターホール→中央公園北グラウンド→人工台地→高橋→茨木神社→茨木阪急本通商店街
→茨木にざわい亭→阪急茨木市駅前→茨木阪急本通商店街→茨木神社→人工台地（中央公園北グラウンド）解散
- 対 象 ・ 定 員 「鬼」の仮装・メイク等をしていただくことにより、どなたでもご参加いただけます。申し込み先着200人。
- お 申 込 み （公財）茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055（クリエイトセンター1階9:00～17:00）
7月27日（水）9:00から電話にて先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。
- 参 加 費 無料。ただし、仮装に要する費用は参加者のご負担です。参加者にはもちろん茨木童子関連グッズを進呈します。
- ご 留 意 いた だ きたい こと
1) 参加者は、自らがイメージする「鬼」を表現した仮装・メイク等でご参加ください。創作の衣裳でなく、「いばらき童子」キャラクターのお面をつけるということでも結構です。また、拍子をとるための楽器や道具（拍子木、チャップ等）を持参いただいても結構です。ただし、周囲に危害を及ぼすおそれのあるもの、臭気を放つもの、裸火を使ったもの、動力を利用したもの、自立して歩けないもの、その他、公序良俗に反しこの企画にふさわしくないと判断されたものは、参加をお断りする場合があります。
2) 小学生以下のお子様は、必ず保護者同伴でご参加ください。
3) お練りの様子は主催者により撮影し、記録写真や動画は、主催者の情報誌、ホームページ、フェイスブック等において公開される場合がありますので予めご了承ください。
4) クリエイトセンターには、仮装のための更衣室を用意しておりますが、仮装のままご来館いただいても結構です。
更衣室：クリエイトセンター2階202号室（女性）、203号室（男性）、10時から使用できます。
5) 小雨決行。気象状況によっては中止または内容を変更する場合があります。実施が危がまれる場合は、財団ホームページで対応を発表しますのでご確認ください。または、お電話でお問合せください。

「鬼の仮装写真コンクール」作品募集

「お練り」当日の仮装写真を募集しコンクールを行います。優秀作品には記念品の贈呈も。奮ってご応募ください！

- ◆ 応募方法 メール添付ファイルで写真を送っていただきます。①お練り当日のご自身の仮装写真1点（jpgに限る）②氏名
③住所④電話番号を、件名「2016鬼の仮装写真コンクール応募」として送信してください。
[送信先] ibabunzai@proof.ocn.ne.jp（茨木市文化振興財団代表）
[応募期間] 10月22日（土）～10月29日（土）17:00
- ◆ 審 査 茨木市文化振興財団のFacebookページに、応募いただいた仮装写真を掲載し、ページを閲覧いただく不特定多数の
皆様に、お気に入りの写真への「いいね！」で投票していただきます。お一人で複数写真への投票も可とします。
Facebookアカウント名：公益財団法人茨木市文化振興財団
[投票期間] 11月1日（火）～11月10日（木）9:00
- ◆ 発 表 投票の結果は、財団のFacebookページ、ホームページで発表します。上位3人の方には以下のとおり記念品をお贈
りします。
1位：商品券10,000円分 2位：商品券7,000円分 3位：商品券3,000円分

鬼のはなしを聞こうぞよ
 いじわるする子に鬼が来る
 ばちに恐い恐い鬼が来る
 らんぼう者には鬼が来る

鬼のはなしを聞こうぞよ
 きらい言う子に鬼が来る
 どこからとも無く鬼が来る
 うそをつく子に鬼が来る

鬼のはなしを聞こうぞよ
 鬼のはなしを聞こうぞよ
 じぶんのこころに鬼が来る

出で喰らお 出で喰らお

鬼のはなしを聞こうぞよ

鬼のはなしを聞こうぞよ

鬼のはなしを聞こうぞよ



共同主催 ◆ 公益財団法人茨木市文化振興財団／追手門学院大学
 制作 ◆ サブ・アーツ（茂山千三郎事務所）／公益財団法人茨木市文化振興財団
 協力 ◆ いばらき童子プロジェクト／茨木にぎわい亭／茨木阪急本通商店街振興組合
 後援 ◆ 茨木市／茨木市教育委員会／茨木商工会議所／茨木市観光協会

伝統／前衛／地域
 文化力 20th since 1996

▶お問合せ：(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係 ☎072-625-3055 (9:00~17:00) / www.ibabun.jp

〒567-0888 茨木市駅前四丁目6番16号 クリエイトセンター1階



きりぬき童子で「お練り」に参加!

新作狂言「茨木童子2016」関連イベント

企画:追手門学院大学/追手門学院高等学校

新作狂言「茨木童子2016」の開催を祝う『お練り』参加者募集

10月23日は 新作狂言「茨木童子2016」お披露目の日

「2016版」の開催を祝って 前日22日には 茨木の鬼たちがまちを練り歩きます

囃したてるのは 新作狂言「茨木童子」の生みの親 狂言師 茂山千三郎

さあ みなさんも鬼になって練り歩きましょう 鬼になって祝いましょう

♪ 鬼のはなしを聞こうぞよ 鬼のはなしをきこうぞよ

◆実施日時 10月22日(土)12:00受付開始 12:30~14:30頃終了予定

◆集合・受付 クリエイトセンター・センターホール(茨木市駅前四丁目6番16号 ☎072-624-1726)

◆経路 クリエイトセンター→中央公園北グラウンド→人工台地→高橋→茨木神社→茨木阪急本通商店街→茨木にぎわい亭
→阪急茨木市駅前→茨木阪急本通商店街→茨木神社→人工台地(中央公園北グラウンド)解散

◆対象・定員 「鬼」の仮装・メイク等をしていただくことにより、どなたでもご参加いただけます。申し込み先着200人。

◆お申込み・お問合せ (公財)茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055(クリエイトセンター1階9:00~17:00)
7月27日(水)9:00から電話にて先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

◆参加費 無料。ただし、仮装に要する費用は参加者のご負担です。参加者にはもちろん茨木童子関連グッズを進呈します。

◆ご留意いただきたいこと

1)参加者は、自らがイメージする「鬼」を表現した仮装・メイク等でご参加ください。創作の衣裳でなく、このチラシの「きりぬき童子」をつけていただくだけでも結構です。また、拍子をとるための楽器や道具(拍子木、チャップ等)を持参いただいても結構です。ただし、周囲に危害を及ぼすおそれのあるもの、臭気を放つもの、裸火を使ったもの、動力を利用したもの、自立して歩けないもの、その他公序良俗に反しこの企画にふさわしくないと判断されたものは、参加をお断りする場合があります。

2)小学生以下のお子様は、必ず保護者同伴でご参加ください。

3)お練りの様子は主催者により撮影し、記録写真や動画は、主催者の情報誌、ホームページ、フェイスブック等において公開される場合がありますので予めご了承ください。

4)クリエイトセンターには仮装のための更衣室を用意しておりますが、仮装のままご来館いただいても結構です。

更衣室:クリエイトセンター2階202号室(女性)、203号室(男性)、10時から使用できます。

5)小雨決行。気象状況によっては中止または内容を変更する場合があります。実施が危ぶまれる場合は、財団ホームページで対応を発表しますのでご確認ください。または、お電話でお問合せください。

◆鬼の日「仮装写真コンクール」

「お練り」の関連イベントとして、お練り当日の「鬼の仮装写真コンクール」も併催します。入賞作品には商品券の贈呈もありますので、どうぞふるってご応募ください。詳細は新作狂言「茨木童子2016」のチラシでご確認ください。

新作狂言「茨木童子2016」公演

■番組 古典狂言「賞聲(もらいむこ)」 筑前琵琶曲「茨木」 新作狂言「茨木童子2016」(改訂台本版) 作・演出:茂山千三郎

■出演:茂山千三郎 茂山宗彦 茂山童司 丸石やすし 松本薫 鈴木実 / 片山旭星(筑前琵琶)

■10月23日(日) 14:00開演(13:30開場)

■クリエイトセンター・センターホール(茨木市駅前四丁目6番16号/JR茨木駅から東へ徒歩10分、阪急茨木市駅から西へ徒歩12分)

■チケット

[全席指定]一般3,000円/65歳以上、障害者及びその介助者2,500円/青少年(24歳以下)1,000円 *就学前のお子様はご遠慮ください。

■チケットのお申込み・お問合せ

(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係072-625-3055(クリエイトセンター1階9:00~17:00)

※詳細は公演チラシでご確認ください

■共同主催:(公財)茨木市文化振興財団/追手門学院大学 ■制作:サブ・アーツ(茂山千三郎事務所)/(公財)茨木市文化振興財団

■協力:いばらき童子プロジェクト/茨木にぎわい亭/茨木阪急本通商店街

■後援:茨木市/茨木市教育委員会/茨木商工会議所/茨木市観光協会

きりぬき童子の作り方



①ヘッドバンド部分を切り取る



②童子くんを丁寧に切り抜く



③ヘッドバンドをこんな感じでのり付け



④ヘッドバンドの長さを調整し輪ゴムでつなぐ



完成!

キリトリ

ヘッドバンド1

のりしろ

キリトリ

ヘッドバンド2

のりしろ